

多田小学校・新山小学校統合委員会 要点記録

第 13 回

開催日時	平成 29 年 1 月 31 日(火) 午後 6 時 30 分～7 時 30 分	
開催場所	南中野区民活動センター洋室 1、2 号	
出席者	委員	吉成武男、黒羽英晴、高橋芙佐子、大越謙多郎、小関貞柱、 小林英子、大川奈々、大矢進一、宮沢久之、道林京子、 赤津知子、古澤貴子、松井敏、廣瀬淑識、松岡弘悟、 小菅和子、浅野昭、板垣淑子 (敬称略、順不同)
	その他	教育長
	事務局	学校再編担当
会議次第	【議事】 1 学校指定品について 2 通学路(案)について 3 校旗について 4 校歌について 【閉会】 委員挨拶	

第 13 回 多田小学校・新山小学校統合委員会 会議要旨

委員長

定刻となったため、これより第13回学校統合委員会を開会する。本日、傍聴者はいない。
 それでは、議事(1)学校指定品について、事務局から説明がある。

1 議事

議事(1)学校指定品について

■資料「学校指定品について」事務局からの説明

事務局

学校指定品について、前回の統合委員会でも報告を行ったが、最終的に決定したため再度報告する。資料の写真と見本を見てもらいたい。南台小学校の学校指定品は、体育着の上下・通学帽子・水泳帽子である。現在、統合時の在校生に支給するためのサイズ調査を行っている。3月中旬には学校を通じて児童に配付できるように準備を進めている。

委員長

今、説明のあった内容で何か意見・質問等あるか。ないようであれば議事を進める。

議事(2)通学路(案)について

委員長

続いて、議事（２）通学路（案）について、学校から説明がある。

委員

これまで多田小学校の通学路は細かく指定していたが、統合により通学区域が広がるため、「通学路」と「登下校路」ですみ分けをする形に変更した。資料の地図にある点線のところを通学路として、自宅から一番早くかつ安全に、この通学路に出てもらう。通学路までは、登下校路を通学してもらうことになる。みなみの小学校が平成 32 年夏頃まで現新山小学校の校舎を使用するため、2校の通学路が重なる部分が出てくる。2校で連携を図りながら進めていきたい。

委員長

今説明があった南台小学校の通学路について、何か意見・質問等あるか。

委員

みなみの小学校の通学区域から南台小学校に通学する児童はいるのか。

事務局

数は多くないがいます。

委員

そうするとその児童は、この通学路に一番早く出られるような道を通るのか。

事務局

そのようになる。

委員長

まだ先の話であるが、新山小学校近くの中野通りに歩道橋があるが、将来的にも児童がここを登下校で使用することはあるのか。地域の中で歩道橋を撤去してほしいという要望がある。

事務局

基本的に中野通りでみなみの小学校と南台小学校の通学区域が分かれるため、使用する児童は少なくなる。ただし、指定校変更などで指定校を変更した児童がいれば使用するかもしれない。また、中野通りは都道なので歩道橋も都が管理している。

委員長

そのような話があったということだけ覚えておいてほしい。それでは通学路について他に意見等あるか。ないようであれば議事を進める。

議事（３）校旗について

委員長

続いて、議事（３）校旗について、事務局から説明がある。

事務局

刺繍校旗が完成した。生地の色ははなだ色という紺色に近い色で、素材は絹である。絹は水に弱いので生地の色紺色の部分はできるだけ触らないように気を付けてほしい。きちんと管理すると50年持つと業者にも言われている。

旗の織り方は綴織りで校章は金糸・銀糸を用いた職人の総手刺繍である。竿の部分は、樫木に七宝塗りを施している。旗頭も校章が3方面から入っている。

委員長

今説明があった校旗について、何か感想等あるか。

委員

刺繍に重厚感があってとても良いと思う。

委員

刺繍に使用している金糸には金が巻きつけてあるため、金色が豪華に見えると思う。銀糸も銀を使っているため、一度は色が落ち着くがその後の色は変わらないということである。

委員

配色をうまくしないと校章が沈んでしまっ見えにくいことがあるという話をしたが、学校名の周りを生地の色で囲ったことでしっかり校名が見えてとても良いと思う。

委員

これの校旗を使うのは、4月の入学式からになるのか。

委員

4月6日の開校宣言で、この旗を校長が受け取り新しい小学校がスタートする。その後に始業式を行う流れになる。

委員長

4月6日に披露され、初めて使われるということである。では、そのときを楽しみにしている。それでは刺繍校旗について他に意見等あるか。ないようであれば議事を進める。

議事（4）校歌について

委員長

続いて、議事（4）校歌について、事務局から説明がある。

事務局

校歌については、前回の統合委員会でも試聴したが最後に委員全員で歌いたいと思う。
(校歌斉唱)

委員

歌詞を見ながらではあるが、大体もう7割方は歌えている。

委員

現在の校歌もあと数回ではあるが卒業式、閉校式まで歌う。何十年も現在の校歌を歌ってきたため、寂しい気持ちもある。

委員長

それでは校歌について他に意見等あるか。ないようであれば、校歌についてはこの歌詞で教育委員会に報告する。

2 閉会

委員長

本日予定していた議題は以上で終了となるが、統合委員会も最後ということで委員からこの統合委員会での思い出等を発言してもらいたい。

委員

孫が多田小学校に通っている。今後、多田小学校と新山小学校の両方の校舎に通うことになる。一度新山小学校まで歩いて行ったが、自宅から20分程度かかった。通学区域が広がるのは大変だと実感している。

統合委員会の内容は町会や家庭で全て報告していた。統合しても問題なくうまくいくと思っている。また町会としてもこれからも支えていきたい。

委員

統合委員会に参加していろいろと勉強させてもらった。私も多田小学校の卒業生であるので本音では寂しいと感じている。今まで自宅の前が集団登校の児童が集まる場所になっていたため、毎朝見送っていた。それが見られなくなると思うと寂しい。登校の方法で混乱しないように、それぞれ家庭でも十分準備をしてもらいたい。

委員

2年半有意義な時間を過ごせた。子どもが多田小学校を卒業しているため、寂しいという思いもあるが、南台小学校を作っていくわくわく感が楽しかった。また新しく学校をつくり上げていくことに関わったことを誇りに思っている。南台小学校頑張れと、これからも応援していきたい。

委員

新しく通学帽子が学校指定品に指定されたが、南台小学校とみなみの小学校とどちらの児童か分かるのがとても良いと思う。体育着等の支給も有り難いと思っている。保護者としてこれからも学校を見守っていききたい。

委員

P T A会長を務めて4年になるが、その間に二つの統合委員会や新山小学校60周年行事等があり、激動の4年間だった。統合委員会は、子どもたちがよりよい環境の中で楽しく学校生活を送ってもらいたいという委員全員の気持ちが伝わる良い会議であったと思う。現在、保護者も統合に向かって前向きに頑張っている。これからも学校を見守ってもらいたい。

委員

先ほども話が出たが、新山小学校の特色の一つは集団登校だと思う。登校班の中で自然と上級生が下級生の面倒を見る習慣がついていた。それがもう少しで終わりかと思うと寂しい気持ちだが、今新しい校旗を見てわくわくしているし、良い学校になってもらいたいと思っている。これからは一住民として応援していききたい。

委員

ついこの間まで自分はP T Aだと思っていた。時がたつのは早いと感じる。いずれ孫が南台小学校に入学するのでこれからも学校に関わっていききたい。

委員

委員長、副委員長の人柄もあってとても良い会になった。特に委員一人一人の意見を同じ重みで取り上げてもらったことが一番良かったと思っている。これからも南中野の子どもたちの未来のために、少しでも役に立ちたいと思う。今後、校舎の建替えがあるが未来の子どもたちや地域の財産として残っていくような校舎にしてもらいたい。

委員

新しい学校をつくっていくことに関わられて嬉しく思う。学校の先生方にも様々努力してもらいありがたいと思っている。これからも新しい学校は地域の学校であるので、それを支えていくのも私たちの仕事だと思っている。

委員

乳幼児の保護者の代表として参加したが、いろいろな方に支えられて学校が運営されていることを知ることができて良かった。これからの新しい学校に対しても希望でいっぱいである。

ただ、再編に伴って学童クラブの希望者に偏りがでていることや南台保育園の民営化など、保護者が不安に思う部分もある。これから校舎の建替えで通学する場所の変更もあるので、保護者への周知をしっかりと行って不安を取り除くようにしてもらいたい。

委員

統合委員会を通して南中野という地域を知る良い機会を与えてもらった。まずは多田小学校を閉じるということを大事にして、新校の準備も進めていく。南台小学校とみなみの小学校は双子の学校だと思うので良い誕生となるように願っている。

委員

皆も感じていると思うが、温かい統合委員会であったというのが第一の感想である。統合までの間に多田小学校・新山小学校の良いところを子どもたちに味わってもらいたいという気持ちでいる。新校については、地域の学校として今後も皆さん方に支えてもらい、素敵な学校にしていきたい。

委員

統合まで残り二カ月となり少しずつ教員の中でも新しい学校ができるのだという実感が湧いてきている。統合する最後までしっかりやっていききたいと思っている。地域の方々には今後ともご指導をお願いしたい。

委員

いよいよ統合が目前にせまっているが、子どもたちが統合してよかった、南台小学校・みなみ

の小学校に行ってよかった、また南中野中学校で会おう、というように前向きに過ごせるようにしたいと思う。南の風のような温かさを感じる地域で過ごせて幸せであった。南台小学校・みなみの小学校・南中野中学校の3校がチームとなって、南から中野区へ追い風を送っていきたい。

委員

様々協議をしてもらっている中で、施設の改修方針が大規模改修から改築に変更になった。その大きな変化を前向きに受けとめてもらってありがたい気持ちでいっぱいである。これから校舎の改築の検討も進めていき、児童が安心して安全に過ごせるようにしっかりと考えていきたい。

委員

委員の協力があってここまで来ることができたと思っている。統合まであと少しであるが、新しい学校を盛り立ててほしい。

委員

私自身多田小学校の卒業生で、いま孫が新山小学校に通っている。委員となって地域のことや学校のことを学ぶ良い機会となった。

また、統合前に3校で交流事業を行っていたが、これは大変良い活動であったと思う。子どもたちも慣れてきたようで、他の学校の児童がうちに遊びに来たりしている。これからの統合でも交流事業を続けてもらいたい。

委員長

第一中学校・富士見中学校統合委員会の委員長も務めたが、皆で協力して楽しく会議を行っていた。第2次再編の説明会に参加した時に反対の意見が多く、3つの小学校を2つにするというのはとても大変なことだと思った。

そういうこともあったが、統合委員会が始まってからは委員の何としても良い学校にしたいという決意が伝わってきた。今回の統合委員会も終わってみれば楽しく良い会議であったと思う。

委員長

それでは、最後に教育長から一言挨拶をお願いします。

教育長

2年半という長い間さまざまな事項を協議してもらいとても感謝している。委員長からも話があったが、統合に関して地域の思いはいろいろあったと思っている。そういう中でここまでこられたことに感無量である。

南台小学校の新校舎ができたときに再編が完成すると思っている。ぜひ温かい目で見守ってもらいたい。また、先ほど委員から意見があったが通学する場所の変更等の周知もしっかり行い、地域の方に安心してもらえるようにしていく。

最後に、南台小学校・みなみの小学校をぜひこれからもよろしくお願ひしたい。

委員長

これをもって、多田小学校・新山小学校学校統合委員会を終了する。最後に記念撮影を行い、解散とする。

—記念撮影—